



全村博物館構想は、身の周りにある良いものをみんなと一緒に探して、学んで、この村で楽しくやっていこうという活動です。



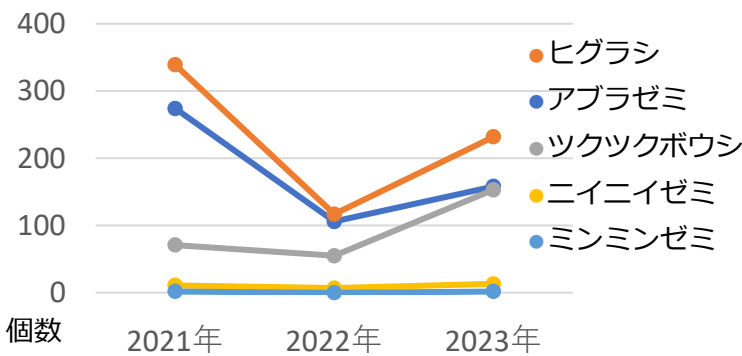
9月23日に親子自然観察会を開催しました。(伍和・上郷のハス田んぼにて)

【発行・問合せ】
阿智村役場 協働活動推進課
全村博物館構想事務局
TEL0265-43-2220 FAX43-2351
achi.zensonhaku@gmail.com
2023年10月20日

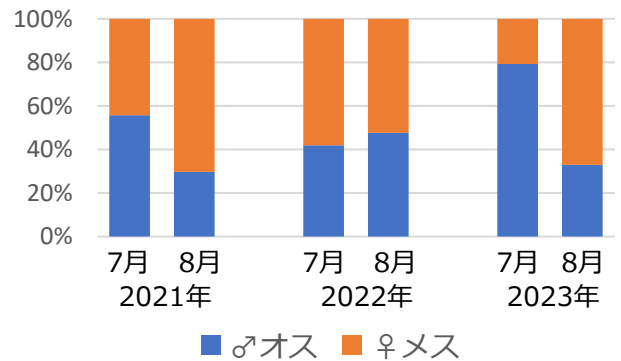
セミのぬけがら調査会 2021～2023年の結果

3年目となる『セミのぬけがら調査』を7/22と8/26に実施しました。講師は高森町の山田拓氏（81歳）で、調査地は伍和・大鹿の百花園です。3年間7月と8月に行った調査の結果を報告します。

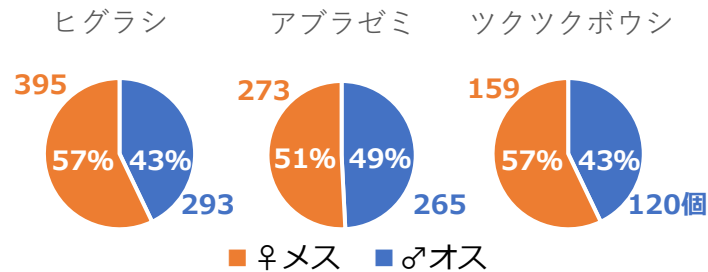
① 抜け殻の採集数 ※種類別・年別



② 抜け殻のオスとメスの割合 ※アブラゼミ・月別



③ 抜け殻のオスとメスの割合 ※種類別・3年間の合計



① 5種類のセミが見つかった。2023年はツクツクボウシが多かった。下伊那の他地域でも2023年はツクツクボウシが多く見ついている。

② 2021・2023は、7月にメスよりオスの割合が高く、8月はメスの割合が高くなった。2022年は7・8月ともにメスがやや多い

③ アブラゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシのオスメス比は ほぼ同じ。

セミはオスが最初に羽化し、その後メスが羽化、最終的なオスとメスの数がほぼ同じになります。

おまけ

阿智村には他にもハルゼミ、エゾゼミ、チツチゼミ、エゾハルゼミ、クマゼミ、アカエゾゼミ、コエゾゼミと、全部で12種類いると思われる。調査を続けて確認できると良い。

ぬけがら調査は長期間続けることで、セミの生態への環境変化の影響が見えてくる可能性があります。2024年の夏はぜひご参加ください！

親子で草木染め体験を実施しました



智里西地区の女性グループ「あじさいクラブ」で草木染め体験を実施しました。『身近な植物で染めたい』とのリクエストだったので、玉ねぎの皮と桑の葉の2種類で染めました。『昔は西でもお蚕さまを飼っていて、桑の葉をあけて育てたんだよ』『だから今でも桑の木があるんだね』などと話しながら、葉をちぎったり布に模様をつける準備をし、ハンカチを染めました。



『自分ではなかなかできない体験ができて良かった』『模様がきれいに出て嬉しい!』などの感想がありました。





② 神坂(みさか)神社

神坂神社には住吉様と呼ばれる、海にまつわる神様が祀られています。なぜ山の中に海の神様が祀られているのかは、神坂神社の建立時期とともに分かっていません。

ポイント1 本殿は『木曾亀』が造った!

本殿を建築・彫刻したのは坂田亀吉・通称：木曾亀です。1835(天保6)年生まれ、木曾出身の宮大工で、下伊那を中心に20件もの神社や寺院、学校などの建築や彫刻を手掛けました。名工として高く評価され、神坂神社本殿の彫刻も傑作と称されています。本殿の彫刻は普段見られませんが、阿智村図書館にある書籍『木曾亀の祈り』で写真を見ることができます。

ポイント2 樹齢2千年超えと言われるご神木がある!

ご神木は杉で、もとは2本ありましたが1892(明治25)年9月の暴風雨により1本が倒れました。その年輪から樹齢は2千年以上と言われていています。境内には他にも栃などの巨木があり、厳かな雰囲気を醸し出しています。

ポイント3 『日本武尊の腰掛石』がある!

ヤマトタケルノミコト

日本武尊が神坂峠を越えた際に腰掛けたという『日本武尊の腰掛石』が、神社入口の階段を上った右側にあります。

日本武尊の伝説
尊が神坂峠に差し掛かると、峠の神が白い鹿に化けて立ちふさがった。驚いた尊が噛んでいた蒜(ひる。にんにくの事)を鹿に投げつけると、目に命中し鹿が倒れた。すると濃い霧が辺り一面を覆い、先に進めなくなった。困っていると、一匹の白い犬が現れ招くような仕草をする。後をついて行くと無事に峠を越せた。

蒜を噛んだので『昼神』という地名がついた、という説があります。(諸説あり)

毎月第3・Sundayに、阿智村のあちこちをおさんぽしよう!

あちこち散歩のさんさんさんぽ

▶ 知る人ぞ知る神社や遺跡をご案内!
▶ 約800年前の木材で作られた菩薩像も!

◎ 中平パワースポットコース

- ・日時 11月19日(日)午前10時~12時
- ・集合 中平公民館(集会所)

*参加費：大人1,000円/小中高生500円/未就学児無料
*申込み不要。集合場所にお越し下さい。



◎ 「こまんぱ便り」 駒場区集落支援員：塚田より

● 12月3日 こまんぱマルシェを開催します!



12/3(日)10時~こまんぱマルシェを開催します。今回はクリスマス为主题に企画しています!

● 中馬街道の標柱を駒場に設置しました

阿智、平谷、根羽の3村が連携し、中馬街道沿いの要所に標柱を設置しています。中馬街道が実際にどこを通っていたかを知っている地元の方が段々と少なくなってきました。何とか地元の大切な歴史の1つである中馬街道を保存・活用して、次世代に残していきたいと取り組んでいます。先日は地域の方々と一緒に駒場に中馬街道の標柱を設置しました。標柱設置作業→



● 古民家つばや 竹垣作り

裏庭に竹垣を手作りしています。竹林応援団阿智の櫻井さんに協力を頂き、伍和の竹林から伐り出し、支柱を立てて竹を縦横と組み、紐で固定しています。四つの空間ができることから「四ツ目垣」と呼ばれる竹垣です。来年にはワークショップを企画して、皆で竹垣を作るイベントを開催出来たらと思っています。多くの方に関わってもらい、つばやを繋がり場にしていきたいです。

つばやの四ツ目垣↓